

(仮称)

宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクト



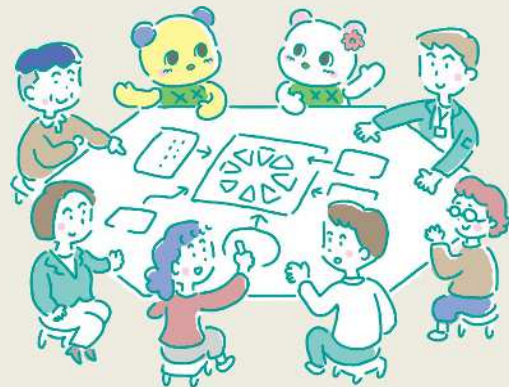
宮前区ソーシャルデザインセンター

立ち上げ ワーキング グループ

ミーティング1

令和4(2022)年

7月24日(日) 13:30~16:30



本日のプログラム

13:30 1 | オリエンテーション

- 1) 自己紹介
- 2) これまでの経緯
- 3) ワーキンググループの目的と進め方

14:20 2 | ワーク① 宮前区らしいSDCを深めよう

- 4) グループワーク：
宮前区として大事にすること、こだわりたいこと

15:35 休憩・交流タイム

15:50 3 | ワーク② 個別ミーティングに向けた準備

- 5) ミーティング2までに検討していただきたいこと
- 6) グループワーク：今後の進め方の作戦会議
- 7) まとめ

16:30 終了

オリエンテーション

自己紹介

1

お一人
1分程度で
お願いします

- 1) お名前
- 2) どんな活動をしているか、得意なこと
- 3) ワーキンググループに参加した理由・動機

3

オリエンテーション

これまでの 経緯

2

4

背景

なんのために？

▶ 希望のシナリオの実現に向けて

何をする？

▶ 宮前区のソーシャルデザインセンターの創出

「希望のシナリオ」を絵に描くと…

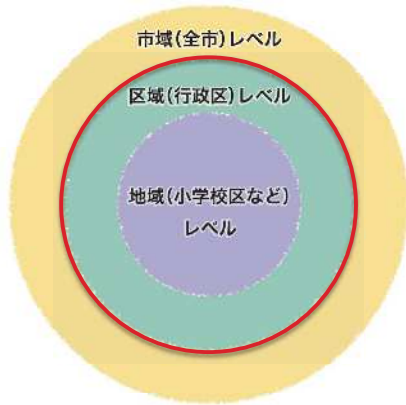


10年後の
川崎のミライ

イラスト：イスナデザイン

「希望のシナリオ」の実現に向けた取組

三層制による 取組の推進



出典：「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」
(平成31年3月)

区域の ソーシャル デザインセンター (SDC)の創出

「希望のシナリオ」実現に向けた主な取組

市民、事業者、川崎市等が協力し、「希望のシナリオ」の実現に向けて、川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョンと連携しながら、様々な取組を行っていきます。

地域レベル 地域の居場所「まちのひろば」の創出

誰もが気軽に集える出会いの場として、官民問わず、多様な地域資源を活用して、「まちのひろば」を創出し、人材・資源のネットワーク化や情報共有の促進、地域課題の解決等に取り組むとともに、市民のつながりの向上を図ります。



色々な「まちのひろば」を探してみよう！

区域レベル 区域の「ソーシャルデザインセンター」の創出

市民創発によって課題解決を行うため、地域での様々な新しい活動や価値を生み出し、社会変革(ソーシャルイノベーション)を促す基盤(プラットフォーム)を創出します。



市域レベル 様々な主体の連携や支援体制の構築

市域レベルの様々な中間支援組織の連携強化と効率的・効果的な支援体制の構築、「ソーシャルデザインセンター」との有機的連携、新たな役割の創出に取り組みます。



3 区域レベルの新たなしくみ

(1) 区域レベルのプラットフォーム「ソーシャルデザインセンター」の創出

市民自治と多様な価値観を基盤とするこれからの都市型コミュニティを目指して、多様な主体の連携により、市民創発によって課題解決する区域レベルの「新たなしくみ」として、地域での様々な新しい活動や価値を生み出し、社会変革(ソーシャルイノベーション)を促す基盤(プラットフォーム)を創出します。

なお、区域全体をカバーするテーマ包括的なプラットフォームについては、新しいことを実験的に起こしていく機能に着目して、「ソーシャルデザインセンター」としてはいますが、その具体的な名称については、今後検討していきます。

こうなったらいいと思う10年後の地域の姿：
市民検討会議ワークショップでの意見

- ・7区ごとに活動の拠点があり、つなぎ役のコーディネーター(有償)が必要では
- ・多世代が集まる場としてコミュニケーションのプラットフォーム、ソフト面のしくみが重要
- ・企業と市民活動団体のマッチング、それらをつなぐコーディネーター機能が重要 など

(2) 「ソーシャルデザインセンター」の機能

「ソーシャルデザインセンター」の基本的な機能としては、以下のものが考えられます。

- ・人や団体・企業、資源・活動をつなぐコーディネート機能とプロデュース機能
- ・支援のニーズ(活動支援、資金助成、相談、情報収集)とメニューの効果的なマッチング
- ・地域課題の解決を目指す社会実験の展開
- ・地域からの視点や市民の立場に立って、助言や専門的知識を活かした技術的支援、課題提起等を行う機能
- ・人材育成(地域の担い手や社会的起業家など)
- ・「まちのひろば」への支援
- ・地域メディアやソーシャルメディア³⁰を活用した情報の受発信
- ・新たな参加、交流のきっかけづくり
- ・各区の特性に応じて必要とされる機能 等

(3) 「ソーシャルデザインセンター」の形態

7区順並びに同じものを設けるのではなく、区の独自性を踏まえて検討し、設置についてもできるところから進めていき、最終的には区ごとに1か所の「ソーシャルデザインセンター」の設立を目指します。

また、色々なテーマや規模ごとに複数のプラットフォームが併存することも考えられることから、その目的に合わせて対話の場づくり、機能、エリア、テーマ、主体等のあり方について検討していきます。

1、2年間試行的にモデルをつくって経験知を共有し、検証しながら徐々に高次機能を付加していくことが考えられます。

³⁰ ソーシャルメディア・SNSなどを通して、誰もが参加可能な双方向型のメディア

これまでの 宮前区の実践ステップ

平成30年度
(2018～2019年)

令和元年度
(2019～2020年)

令和2年度
(2020～2021年)

令和3年度
(2021～2022年)



・活動関連図づくり

・現地ツアー

・ラウンドテーブルの 試行実施

9

宮前区の「希望のシナリオ」実現プロジェクトの実践ステップ

2018年から、皆さんと現場に足を運びながら、
宮前区らしい「しくみ」について考えてきました

平成30年度 (2018～2019年)

令和元年度 (2019～2020年)



令和元年度（2019～2020年）の取組：
活動の体験・資源の再発掘

キックオフ



行ってみたい
 活動現場を出し合い、
 現地ツアーを
 企画しました

現地ツアー（全6コース）

さまざまな現場で
 困っていることや
 工夫していることを、
 見て・聞いて・
 体験してきました



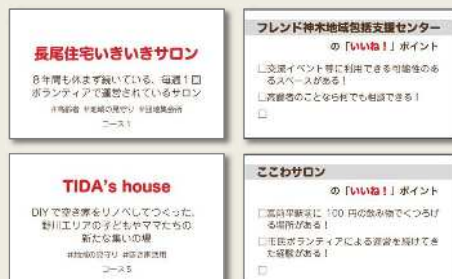
令和元年度（2019～2020年）の取組・成果：
活動の体験・資源の再発掘

**現地ツアー①～⑥
 開催レポート**



ツアーの内容を紹介

**現地ツアー「資源カード」
 全34枚**



**活動の手助けになるかも!?
 アイデア集**

各ツアーの気づき等を書いた
「ふり返しシート」



現場に行ったからこそ
 見えてきた
 活動の特徴や
「いいね」ポイント
 集めました



令和3年度（2021～2022年）の取組：

ラウンドテーブルのお試し実施

仮説

多様な主体が
協働・連携する
プラットフォーム

必要な情報が
シニアに
届かない…

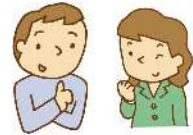
まちでもっと
交流できる場が
あったら
いいのにな～

こういう人や
団体に情報を
届けると
いいんだ！

すでにこんな
取組があっ
たんだ！コラ
ボしてみたい！



地域の課題や
実現したい
こと



活動の
後押し・支援

15

3つのお試しプロジェクト

テーブル
1



公園×マルシェで
「拡大まちかど
シェア」

テーブル
2



シニアが気軽に
立ち寄れる場（宮前
区版道の駅？）をつ
くってみよう！

テーブル
3



民間が保有する地域
の場と地域活動を
マッチングしよう！

16

ラウンドテーブルの成果

- **運営の支援**ができた
- 振り返りを通じて、さらによくするためのアイデア／ノウハウを共有・集約できた
- **宮前区公園活用**のガイドライン（市内初!?!）の策定につながった



ラウンドテーブルの成果

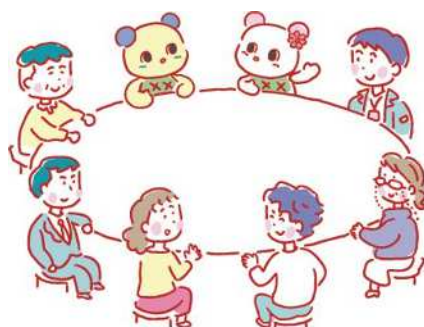
- シニアがいきいきと暮らすためのアイデア出しを通じて、**様々な地域の資源の共有**ができた
- **課題解決のアイデアが議論を通じて進化**していった
 - やりたいことから、何をやるべきかを一緒に考えることができた

ラウンドテーブルの成果

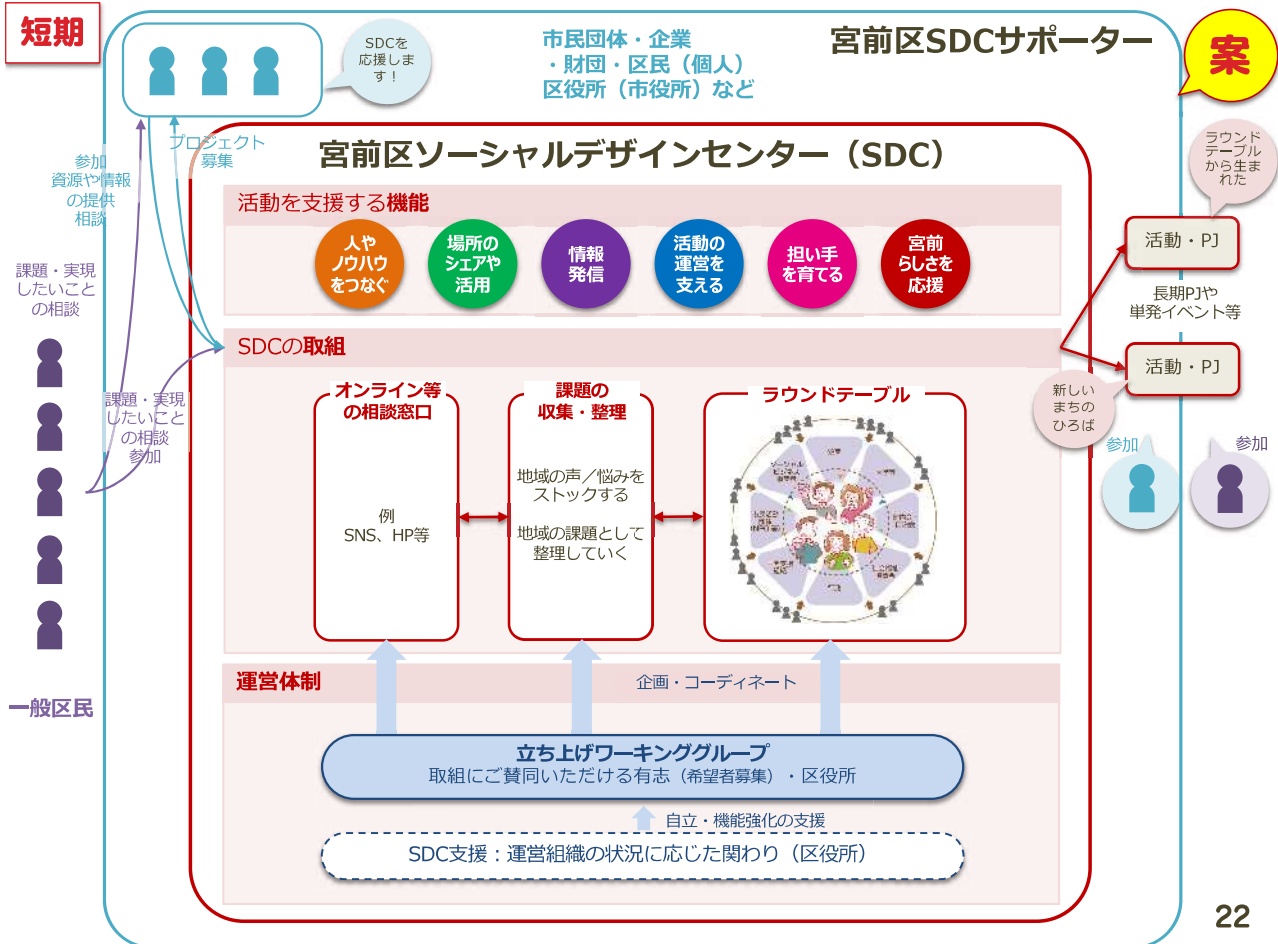
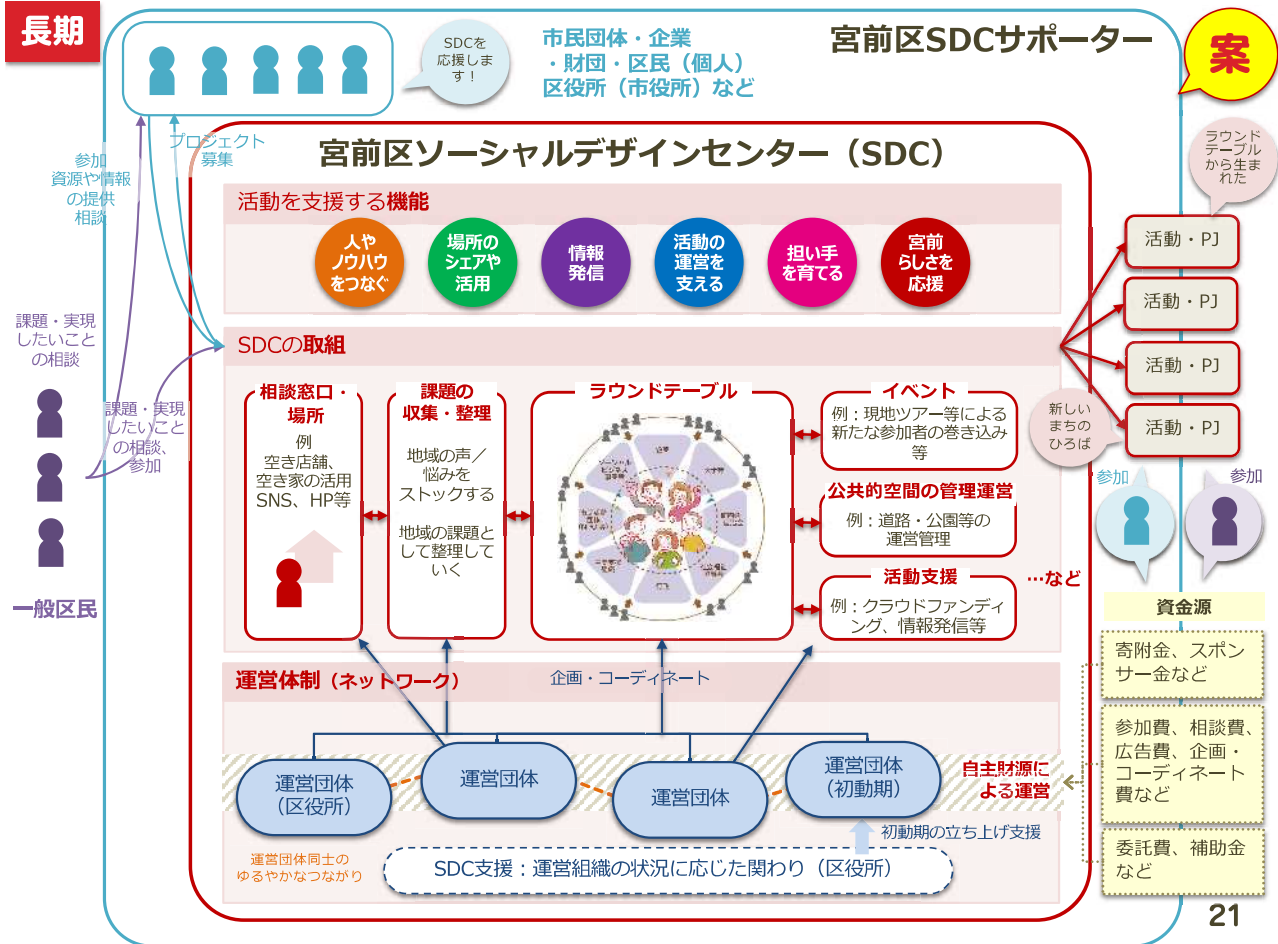
- 民間企業と地域の相互理解が進んだ
- 民間企業が保有する場を地域が活用できることになった
- ラウンドテーブルを通じて、企業と市民の協働の取組情報を行政で取り扱えるようになった

19

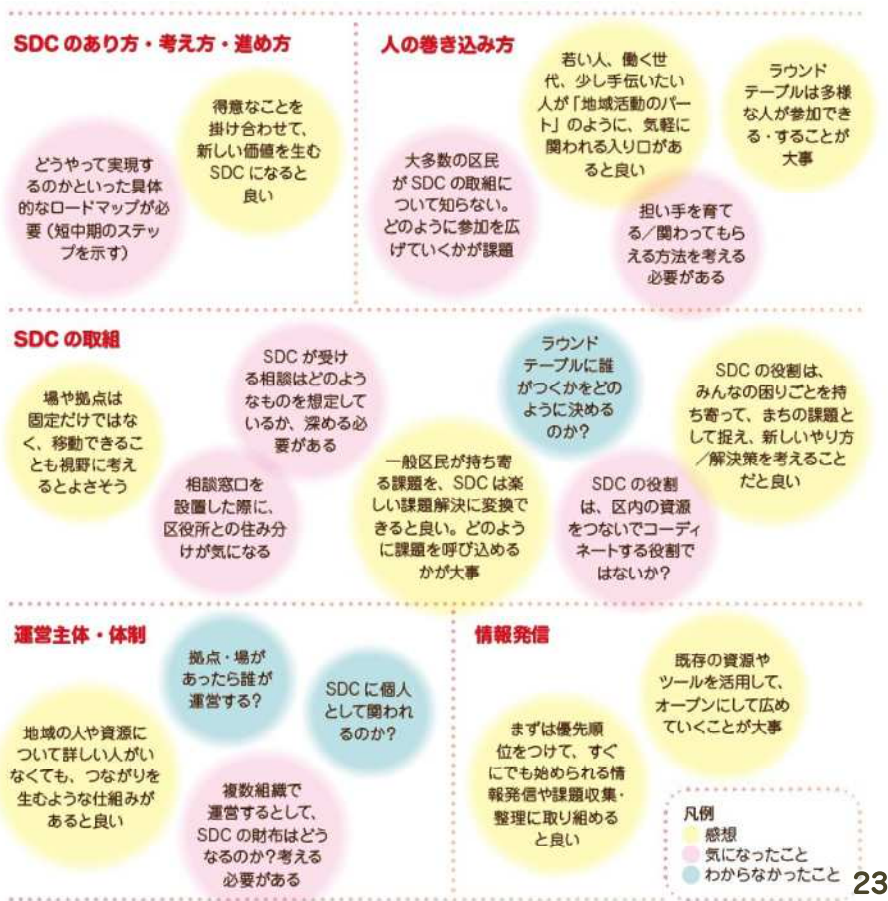
**お試し実施と、
アンケート結果をもとに、
宮前区SDC像の（案）を
作成しました**



20



意見の まとめ



これからの取組ステップ

＼今ココ／



オリエンテーション

3

ワーキング グループの 目的と進め方

25

ワーキンググループの目的

宮前区SDCを立ち上げる

目的の達成に向けて取り組むこと：

① SDCのしくみを考える

- 宮前区SDCのコンセプトや、立ち上げ時の形、今後の課題等を検討する
- 検討のための視察等を行う

② SDCを動かしてみる

- SDCの取組を試行実施し、しくみの検討にフィードバックする

26

アウトプット

(ミーティング2までにご検討いただきたいこと)

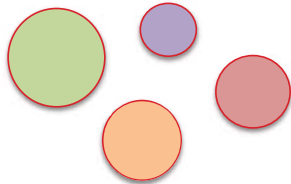
① しくみを考える

×

② SDCを動かしてみる

① しくみを考える

立ち上げに向けた
短期 アクションの
企画



宮前区SDC
全体 **長期像**
のまとめ

*詳しくは、ワーク②でご説明します！

27

スケジュールと進め方

本日

具体的な議論を進めていく

全体
ミーティング1

2022年
7月24日

事例視察

2022年
8月～9月頃
(予定)

個別ミーティング

① しくみを考える

② SDCを動かしてみる

全体
ミーティング2

2023年
1月～2月頃
(予定)

宮前区 SDC
の立ち上げ

これまで
との違い

進め方はワーキンググループメンバーで
決めていただいてOK！

(区役所もメンバーとして一緒に検討します)

28

ワーク①
宮前区らしいSDCを深めよう

4

**宮前区SDCとして
大事にすること、
こだわりたいこと**

29

ワーク①の進め方

- ① 宮前区で大事にしたいこと、
こだわりたいことを出し合おう

- ② 「やりたいこと」「できること」
「やるべきこと」を共有しよう

- ③ 今後の取組の方向性を確認しよう

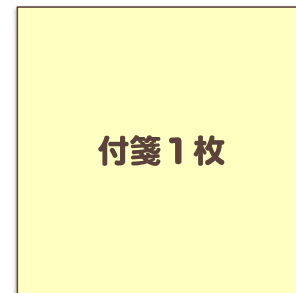
30

① 宮前区で大事にしたいこと、 こだわりたいことを出し合おう

宮前区でSDCを実現する上で、立ち上げワーキンググループメンバーとして、「大事にしたいこと」や「こだわりたいこと」は？

POINT

- 宮前区の特徴を踏まえ、宮前区SDCで大切にしたいことは？
- 「こうなったら嫌だ」
「こういうことではない」
でもOK！



31

② 「やりたいこと」「できること」 「やるべきこと」を共有しよう (シール投票)

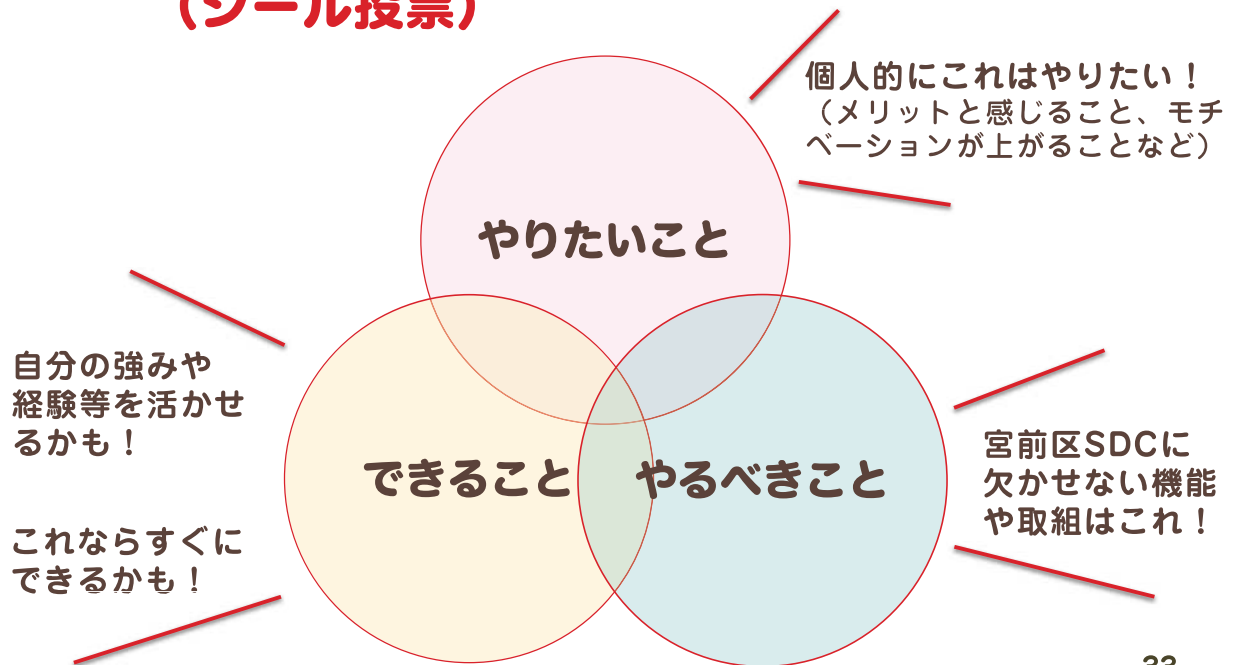
みんなのこだわりを踏まえて、
ワーキンググループメンバーとして

- 「やりたいこと」
- 「できること」
- 「やるべきこと」

を体制図や意見のまとめに貼っていこう

32

② 「やりたいこと」「できること」「やるべきこと」を共有しよう (シール投票)



33

③ 今後の取組の方向性を確認しよう

みんなの「やりたいこと」「できること」を踏まえ、今年度、取り組めることを確認しよう

- 今年、とくに検討を深めたいSDCの機能・取組は？
- 動かしてみたいSDCの機能は？

34

休憩・ 交流タイム



35

ワーク②
個別ミーティングに向けた準備

アウトプット

ミーティング2までに
ワーキンググループとして
ご検討いただきたいこと

36

宮前区SDC 全体 **長期像** のまとめ

① しくみを考える

1. 宮前区SDCのコンセプト

- 宮前区SDCとは ▶基本的な役割、宮前区版の特徴
- コンセプト ▶ワーキンググループがこだわること、大切にしたいこと
- キャッチフレーズ ▶一言で区民に訴求する言葉

2. 宮前区SDC長期像のブラッシュアップ

- SDCの機能 ▶6つの機能について見直す・深掘りすることがあるか？
- SDCの取組 ▶案をベースに整理、その中でもまず実施するものは？
- 運営体制のイメージ▶運営団体同士のゆるやかなつながりのあり方、区役所の関わり方は？

3. 実現に向けた道のり

- ロードマップ ▶来年、5年後、10年後
- 今後の検討課題

37

立ち上げに向けた **短期** アクションの企画

① しくみを考える

×

② SDCを動かしてみる

① しくみを考える

- 立ち上げに向けて、短期的に実現したいアクション
- アクションごとに「企画シート」を考える

② SDCを動かしてみる

- すぐできそうなSDCの取組を試行実施してみる

38

宮前区 立ち上げに向けた
SDC 短期アクション企画シート

●実施する取組・機能

実施する取組・機能

●誰のために？

**誰の
ため**

●具体的に何を行う？届ける？

**具体的に
何を行う**

●どこで実施する？

どこで

●どんな素敵なこと
がおこしている？

**どんな素敵なこと
が起こっている？**

●実施に必要なリソースは？
(すでにある／確保できているものは？これから必要なものは？)

●誰の協力がほしい？

**実施に必要なリソース
必要な協力**

●さらに検討が必要なことは？

検討課題

●直近の進め方

直近の進め方

Q & A



ワーク②
個別ミーティングに向けた準備



今後の進め方 の作戦会議

グループワーク

41

視察について

- 行ってみたい視察先は？
- 特に聞きたいことは？

42

決めること

- 役割分担
 - 連絡・調整役（区役所との連絡、日程調整）★
 - 個別ミーティングの議題の検討
 - 記録役
- 連絡手段
 - どうやって連絡をとるか？（LINE、Slack、Messengerなど？）
- どれくらいの頻度で会うか
- 次回の日程、話し合う内容
- 資料等の情報共有の方法
 - Googleドライブなど？